

学校教育目標：自ら考え、やりぬく子ども

☆目指す子ども像

- ねばり強く学ぶ子ども
がんばり 自主・真剣・継続
- 自他を大切に子ども
優しさ 責任・協働・誠実
- たくましい子ども
元気 健康・不屈・信念
- 規律正しい子ども
正しさ 正義・礼節・奉仕

目指す学校像

- チーム学校、チーム西門司
- ※ かけがえのなさを実感できる学校（有用感・自己効力感→“要場所”）
- 子どもの命や将来の生きる姿を第一に考える学校・夢や希望を実現できる力の育成を目指して
- 子どもにとって「楽しい学びの場」、「温かい関わり」の場（支え合い・助け合いが実感できる）である学校
- 保護者・地域にとって、「安心」と「信頼」の得られる学校

目指す教師像

- 健康で愛情豊かな教師
- 人権意識を高くもち、人権感覚を身に付けた教師
- 個性を伸ばす教師
- 研修に努め、専門職としての力量を磨く教師
- ワークライフバランスのとれた教師→授業時間の平準化
- ※ 学びの共同体としての学校文化の伝承・・・継続的な協働体制による相互援助・相互啓発

思いやり😊

余裕!(^^)!

- 学校運営目標
- 学校教育目標の具現化に向けて、自己の使命と責任を自覚し、協働姿勢で課題解決を図る。
 - 家庭・地域・関係諸機関との連携強化を図りながら、安心・安全・笑顔の学校づくり・“要場所”づくりに努める。

北九州市教育大綱 SDGsの視点を踏まえたシビックプライドの醸成

- ◎ 本市に誇りをもつ子ども ◎ 新たな価値創造に挑戦する子ども
- ◎ 自立し、思いやりの心をもつ子ども
- 1. 新たな時代を切り拓く力の育成 2. 本市が誇る文化芸術・スポーツ、歴史などの特性を活かした教育の推進 3. 市民総ぐるみで子どもの教育を支える取組みの推進 4. 一人一人に寄り添った「誰一人取り残さない」子どもへの支援 5. 「働き方改革」の推進

「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」(第二期)

- (1)SDGsの視点：SDGsの視点を踏まえたシビックプライドの醸成
- (2)新たな時代を切り拓く力を育む視点：グローバル化への対応「英語教育の充実」、AI等の技術革新の進展への対応「未来を見据えた教育の情報化」
- (3)働き方改革の視点：ワーク・ライフ・バランス等の充実

時代を切り拓く力の育成

- 1. 確かな学力
- 2. 健やかな体の育成
- 3. 豊かな心の育成
- 4. 特別支援教育の推進

働きがいのある学校づくり

- 5. 大量退職・採用時代における教員の資質向上
- 6. 学校における業務改善の推進

安心な学びの場づくり

- 7. 長期欠席・いじめ等へのきめ細かな対応
- 8. 児童・生徒等の安全確保

市民総ぐるみでの支援

- 9. 家庭・地域・学校の連携
- 10. 社会的・経済的な課題への対応

未来を見据えた環境づくり

- 11. 教育環境の整備
- 12. 学校施設の整備

学習指導に関する内容	生徒指導に関する内容	学校運営に関する内容
<p>経営方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもたちが安全・安心に生活して教育活動ができる学校づくり ○ ねらいを明確にし、社会の変化や個に応じた教育活動の充実に努める学校づくり ○ 全教育活動を通じて子どもの“要場所”づくりに努め、心の育ちを推進する学校づくり ○ 家庭・地域・関係機関と連携しながら教育活動の質的改善に努め、信頼される学校づくり 		
<p>①② 北九州市学力・体力向上アクションプランの推進(第2ステージ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「分かる授業」5つのポイントの徹底 ・授業力向上ステップアップ ・体育科授業の充実 ・PDCAサイクルの確立 ・「体力アッププラン」の確実な実施 <p>2/3/9/11/12</p>	<p>③ 自己実現を目指す生徒指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自己存在感」「共感的人間関係」「自己決定」の重視 ・規範意識の醸成 ・アンガーマネジメント ・別室指導等の即時対応 <p>5/10/16</p>	<p>⑤ チーム西門司</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の共通理解・共通実践 ・実働する分掌組織 ・情報の共有 ・協働 ・報告、連絡、相談 ・組織で対応 <p>5/8</p>
<p>① 自ら考える力を育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本の定着(N・T・L、タブレットの活用) ・学習規律 ・学習習慣 ・指導の工夫改善 ・個に応じた指導 ・アクティブラーニング ・自己の考えの広がりや深まりの自覚 <p>9/11/12</p>	<p>③ 心の“要場所”づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリングマインド ・受容、共感、支持的風土 ・自己有用感 ・SC、SSW 連携 ・いじめ防止アンケート・SOSの出し方と正しく受け止める体制づくり <p>5/10/16</p>	<p>⑥ 職員の健康保持増進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークライフバランス ・定時退校日 ・在校時間縮減 ・健康診断 ・厚生事業推進 <p>8</p>
<p>①~④ SDGsの視点に立った教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育 ・環境教育 ・食育 ・国際理解教育 ・情報教育 ・福祉教育 など <p>2/3/5/9/10/11/12/16</p>	<p>⑦ 学校不応等への対応 10</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームで対応 ・関係機関との連携 ・記録の徹底 ・ケース会議 ・保護者との連携 ・SUTEKI アンケートの活用 ・携帯電話やスマートフォンの使い方 ・自殺予防教室 	<p>⑨ PDCAによる工夫改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学期ごとの自校教育評価 ・教育課程進行チェック ・外部評価 ・関係者評価 ・学校行事評価 ・PTA ・地域 ・学校評議員 <p>11</p>
<p>③ 道徳教育の推進 5/10/16</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな体験活動の充実 ・いじめの防止 ・自己の生き方 ・多面的・多角的に考え、議論する道徳 	<p>⑧ 危機管理の「さしすせそ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「さ」最悪の事態を想定 ・「し」慎重に ・「す」素早く ・「せ」誠意をもって ・「そ」組織で対応する <p>3/11</p>	
<p>③ 確かな人権感覚をはぐくむ人権教育 5/10/16</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自他の大切さの認識 ・自他の人権を守る実践力 ・公教育 ・全教育活動 ・人権課題の認識 ・新版「いのち」の活用 ・「北九州市子どもつながりプログラム」の計画的な実施 ・外部講師、関係機関の活用 ・職員研修の充実 		
<p>④ 一人一人の教育的ニーズに応える特別支援教育 10</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「北九州市特別支援教育推進プラン」の推進 ・インクルーシブ教育システム構築に向けた共通理解(全ての子どもにとって学びやすい環境づくりと授業力の向上) ・課題の早期発見・早期対応 ・個別の指導計画、支援計画 ・適切な教育相談、就学相談の推進 		
<p>②⑧⑪⑫ 健康・安全教育の推進 2/3/7/11</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校の新しい生活様式」の定着 ・発育測定 ・各種健康診断 ・体力テスト ・防災・減災教育 ・防災、防犯訓練 ・関係機関との連携 ・発達の段階に応じた食育の推進 ・通信(食育・保健) ・交通教室 ・危機管理マニュアル ・施設安全点検 		
<p>⑩ 基本的な生活習慣づくり 1/5/10</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活アンケート ・学校のきまり ・家庭学習習慣づくり ・「家読」の推進 ・生活チェックシート ・運動習慣づくり ・あいさつ習慣づくり ・西門司すくすくの効果的な活用 		
<p>⑤⑥⑪⑫ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症防止対策 ・小中一貫連携教育の推進 ・ICT、ALT 等外部講師連携 ・学校図書司書の活用 ・各種研修の充実 ・業務改善推進 ・専科指導の充実 ・OJTの推進 <p>5/7/8/11</p>		